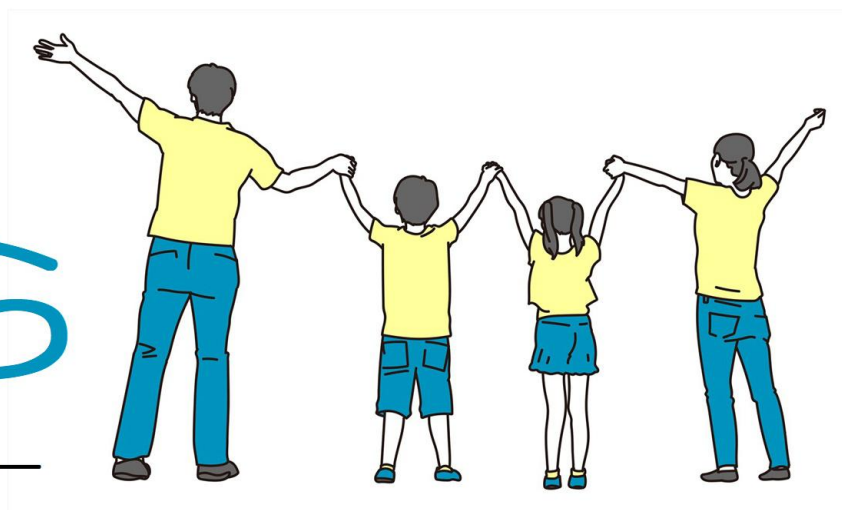


家族の これまで と これから

—社会学から読み解く—



令和8(2026)年

11月28日 **土**
14:00 ~ 16:00

近年、社会を取り巻く状況や価値観の多様化によって、もっとも小さな社会である「家族」が変化していると言われています。家族のかたち、家族の在り方は、どのように変わってきているのでしょうか。「家族社会学」の観点から、昔から今までの家族や女性の労働力参加、親子関係などを踏まえ、これからの「家族」について考えます。



講師

立命館大学
産業社会学部教授

つつい じゅんや
筒井 淳也 さん

専門は家族社会学、計量社会学、女性労働研究。
1970年福岡県生まれ。一橋大学社会学部、同大学院社会学研究科、博士(社会学)。著書に『仕事と家族』(中公新書、2015年)、『人はなぜ結婚するのか』(中公新書、2025年)など。

と ころ：茨木市立男女共生センターローズWAM
5階501・502

定 員：先着30人

対 象：どなたでも

一時保育：11月20日(金)17:00までに要予約
(1歳以上の未就学児、有料、定員あり)

申込は11/5(木)9:00から
WEB・電話にて受付



右図を読み取り、申込フォームに
記入のうえ、送信してください



072-620-9920

